

2019年度 横浜市たまプラーザ地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・ケアプラザが総合相談の機能を持ち、地域に寄与する役割を担っていることについて、より一層周知する必要がある。
- ・地域活動が活発なため、活動場所を確保できない団体が増えている。地域活動がより発展していくために、地域の中での活動場所について調査・調整・情報提供が必要である。
- ・地域住民の中では、まだ認知症に対する理解が十分でなかったり、誤った理解がある状況も否めない。また、高齢者に携わる業務を行っている機関(民間事業者等)に対し、認知症やケアプラザの機能について説明していく必要がある。
- ・ケアプラザが多世代に対し、気軽に交流できる拠点であることを理解していただき、利用していただく。
- ・ケアプラザが担当する地区への支援に関して、均一的に行えていない。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・出張出前講座一覧表を作成し、地域の福祉保健関係者・団体に配布し、講座や説明会を開催することで、ケアプラザの機能や役割を伝える。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・地域にある自治会や企業、民間事業者、福祉施設等々の可能性がある場所に問い合わせ・交渉を行い、情報を収集しまとめる。 ・活動場所を求める団体へのヒアリングを実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・認知症予防カフェのプログラム内容や体制を多角的に検討し、より認知症患者とその家族を支えられる体制を強化する。 ・認知症サポーター養成講座を定期的で開催し、履修された方を認知症予防カフェの傾聴ボランティアとして参加・協力していただくよう働きかける。認知症サポーター向けのフォローアップ研修も並行して実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・仲間・居場所づくりを目的とした自主事業の開催と、地域ケアプラザを拠点に活動している各種活動・団体を口頭・チラシ・掲示等々を活用し、適切に必要な人に情報が届くようにする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・個別相談の地域・相談種別等の分析を行い、地域課題を把握する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

ケアプラザ機能の周知や認知症の理解、介護保険制度やサービスの普及啓発の為に、福祉保健関係者・団体、民間事業所、企業等を対象に延べ20回以上の出前講座を開催した。
また、地域ケア会議の開催、各団体の会合への参加等、多様な機会を経てネットワークを構築し、個別・地域のニーズを把握、課題分析を行い、支援の方向性を確認してきた。
介護予防支援においては、従来から実施してきた認知症予防カフェのプログラム内容を見直し、ケアプラザ職員が様々な役割をもって関わり、より認知症予防や支援を強化していく形へと発展させた。さらに、認知症サポーター養成講座では担当地区内で延べ11回(12月末現在)開催して、認知症に対して地域への理解を求めた。今年度の特徴としては、金融機関や民間事業所、企業からの依頼もあって開催機会が増加。認知症の理解を促進するといった役割が果たせた。同時に各団体とケアプラザが互いに顔の見える関係を構築することもできた。その成果として民間事業所や企業からの相談が従来より増加している。
個別相談としては、今年度はたまプラーザ団地を主に分析を実施した。個別相談以外には、地域ケア会議、各福祉保健団体からのヒアリングによって、地域課題の分析を行った。

□ 区からのコメント

- ・出前出張講座について、「どのような内容の講座か」など、地域の方にとってわかりやすい一覧表を作成いただき、講座の開催や、地域ケアプラザの周知に役立てていただきました。
- ・地域の企業等から、ケアプラザの相談につながる事例があるなど、企業との連携体制ができています。
- ・認知症サポーター養成講座の受講生に今後のボランティア活動に関する意欲を聞き、実際に団体につなぐなど、丁寧な団体支援ができています。また、認知症サポーター養成講座には企業の都合に合わせて柔軟に開催していました。今後は、地域のキャラバンメイトの活躍の場を提供していけると良いと思います。
- ・地区診断について、各職種で良く連携し、課題を検討いただくとともに、ケアプラザ・区・区社協で意見交換ができています。引き続き、3者で連携し意見交換をしていければと思います。また、民間企業を上手に巻き込みながら取組を進められています。引き続きよろしくお願いいたします。

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者ニーズを理解して、その方に必要なサービスを適切に情報提供していく。また、可能な限り選択肢も含め提案し、公正中立性を確保する。ケアプラザ貸部屋利用については、施設利用マニュアルを遵守し、必要に応じて区所管課に相談しながら、適切に運営できるよう施設管理を行っていく。	ケアプラザが特定した区民の個人情報を得る機関であるということを職員が常に意識して、個人の権利・利益の保護を第一に考え、情報の取り扱いには十分注意し、不必要に漏洩することがないように取り組んでいく。必要に迫られた個人情報の授受に際しては、職員間で複数名で確認しあい、事故のないよう努める。
実績	地域包括支援センターの相談に際し、介護保険サービスや公的サービスの情報を提供することはもちろん、社会資源や民間サービス、ボランティア等のインフォーマルサービスも適切に提案することで、対象者が住み慣れた地域で自律した生活を過ごせるように取り組んだ。また、サービスの隔たりが生じないように、3職種間で情報を共有し、バランスよく事業者を案内するとともに、サービス事業者を提案する際には、複数の事業者を提示し、対象者が選択できるような対応を心掛けた。	毎月定例の職員会議で、ヒヤリハット報告とともに事故が起きた場合の報告と検証を行った。特に個人情報に関しては、漏洩事故を起こさないよう全職員で意識を高めるとともに、介護保険事業においては、各事業所へ送付する書類の封入作業の際、複数名の職員で確認しあうなど気を付けて取り組んできた。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																
目標	高齢者の自立支援を目的とした生活全般を包括した目標志向型のケアマネジメントを実践する。	○利用者の生活の質の向上を目指す。○介護支援専門員の資質・向上を図る。○地域の課題解決に向けて地域包括支援センターと連携して取り組む。介護保険の枠を超えて、多職種連携や社会資源のネットワークづくりに取り組む。																
職員体制	看護師1名 ケアマネジャー2名 社会福祉士1名 ※計4名(管理者1名含)	4月:ケアマネジャー2名体制(常勤兼任1名、常勤専従1名) 5月~:ケアマネジャー3名体制(常勤兼任1名、常勤専従1名、非常勤専従1名) 11月~:ケアマネジャー4名体制(常勤兼任2名、常勤専従2名)																
利用者実績(人)	4月	4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
	149	151	151	156	165	167	65	66	65	74	75	82	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	177	180	181	175	175	167	83	83	84	80	84	84	83	83	84	80	84	84

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護						第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護					
目標												
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】						【実施日数】 【提供時間】 【定員】					
実費負担												
職員体制												
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度 「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,276,565	74,460	18,351,025	18,351,025	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	50,000		50,000	66,411	△ 16,411	
雑入	0	0	0	107,708	△ 107,708	
印刷代				0	0	
自動販売機手数料				58,946	△ 58,946	
その他				48,762	△ 48,762	
その他				0	0	
収入合計	18,326,565	74,460	18,401,025	18,525,144	△ 124,119	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,140,000	0	10,140,000	9,895,112	244,888	
本俸	6,700,000		6,700,000	6,823,380	△ 123,380	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	781,043	418,957	
手当計	2,100,000		2,100,000	2,150,949	△ 50,949	
健康診断費	30,000		30,000	37,777	△ 7,777	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	30,750	△ 5,750	へてふれんど
退職給付引当金繰入額	85,000		85,000	71,213	13,787	
その他				0	0	
事務費	910,000	0	910,000	1,574,830	△ 664,830	
旅費	12,000		12,000	12,223	△ 223	
消耗品費	95,000		95,000	103,534	△ 8,534	
会議謝礼金				0	0	
印刷製本費	160,000		160,000	88,223	71,777	
通信費	270,000		270,000	281,632	△ 11,632	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	211,085	△ 161,085	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	17,000		17,000	16,685	315	
その他	33,000		33,000	194,400	△ 161,400	
備品購入費				0	0	
図書購入費				0	0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000	85,320	△ 29,320	
職員等研修費				31,516	△ 31,516	
振込手数料	17,000		17,000	9,873	7,127	
リース料	100,000		100,000	0	100,000	
手数料				0	0	
地域協力費	150,000		150,000	138,917	11,083	
その他				612,507	△ 612,507	
事業費	492,000	0	492,000	258,648	233,352	
運営協議会経費	42,000		42,000	28,690	13,310	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	450,000		450,000	229,958	220,042	
その他				0	0	
管理費	4,450,700	0	4,450,700	4,261,662	189,038	
光熱水費	1,252,700		1,252,700	1,199,354	53,346	
清掃費	1,200,000		1,200,000	1,198,651	1,349	
機械整備費	113,000		113,000	113,665	△ 665	
設備保全費	1,885,000	0	1,885,000	1,749,992	135,008	
空調衛生設備保守	1,800,000		1,800,000	1,653,312	146,688	
消防設備保守	35,000		35,000	70,610	△ 35,610	
電気設備保守				0	0	
害虫駆除清掃保守				0	0	
駐車場設備保全費				0	0	
その他保全費	50,000		50,000	26,070	23,930	
共益費				0	0	
その他				0	0	
修繕費	474,000		474,000	548,480	△ 74,480	
公租公課	766,000	0	766,000	890,560	△ 124,560	
事業所税				0	0	
消費税	766,000		766,000	890,560	△ 124,560	
印紙税				0	0	
その他				0	0	
その他				0	0	
支出合計	17,232,700	0	17,232,700	17,429,272	△ 196,572	
差引	1,093,865	74,460	1,168,325	1,095,872	72,453	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	66,411	△ 16,411	
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	229,958	220,042	
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	△ 163,547	24,846	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	58,946	△ 58,946	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	16,685	315	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 17,000	0	△ 17,000	42,261	△ 8,092	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度 「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	20,977,314	0	20,977,314	20,977,314	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	101,000		101,000	101,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,000		1,000	1,000	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	4,000		4,000	7,000	△ 3,000	
雑入	30,000	0	30,000	28,631	1,369	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	30,000		30,000	15,669	14,331	
その他			0	12,962	△ 12,962	
その他			0	0	0	
収入合計	26,905,314	0	26,905,314	26,906,945	△ 1,631	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,555,000	0	23,555,000	24,680,181	△ 1,105,181	
本俸	13,800,000		13,800,000	13,779,580	20,420	
社会保険料	3,045,000		3,045,000	3,304,490	△ 259,490	
手当計	6,270,000		6,270,000	7,153,058	△ 883,058	
健康診断費	35,000		35,000	40,066	△ 5,066	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	26,250	△ 1,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000	356,737	23,263	
その他			0	0	0	
事務費	1,039,500	0	1,039,500	1,194,165	△ 154,665	
旅費	30,000		30,000	24,752	5,248	
消耗品費	160,000		160,000	179,635	△ 19,635	
会議贈い費			0	4,473	△ 4,473	
印刷製本費	150,000		150,000	152,472	△ 2,472	
通信費	480,000		480,000	486,831	△ 6,831	
使用料及び賃借料	64,500	0	64,500	53,837	10,663	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500	4,435	65	
その他	60,000		60,000	49,402	10,598	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	22,680	△ 7,680	
職員等研修費			0	52,671	△ 52,671	
振込手数料	30,000		30,000	17,068	12,932	
リース料	60,000		60,000	0	60,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000	36,927	13,073	
その他			0	162,819	△ 162,819	
事業費	1,093,000	0	1,093,000	529,318	563,682	
協力医	630,000		630,000	357,000	273,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	7,649	42,351	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	101,000		101,000	100,000	1,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	64,669	247,331	
その他			0	0	0	
管理費	1,217,500	0	1,217,500	1,132,847	84,653	
光熱水費	337,500		337,500	318,815	18,685	
清掃費	320,000		320,000	318,629	1,371	
機械整備費	30,000		30,000	30,215	△ 215	
設備保全費	500,000	0	500,000	458,258	41,742	
空調衛生設備保守	480,000		480,000	439,488	40,512	
消防設備保守	10,000		10,000	18,770	△ 8,770	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	10,000		10,000		10,000	
共益費			0	0	0	
その他	30,000		30,000	6,930	23,070	
雑費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	27,031,000	0	27,031,000	27,642,511	△ 611,511	
差引	△ 125,686	0	△ 125,686	△ 735,566	609,880	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	8,000	△ 3,000	
自主事業費 支出	463,000	0	463,000	172,318	290,682	
自主事業 収支	△ 458,000	0	△ 458,000	△ 164,318	△ 293,682	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	15,669	45,669	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	4,435	8,935	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	25,500	0	25,500	11,234	36,734	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市たまプラザ地域ケア:

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,470,000	4,951,607		4,730,000	4,850,911	-120,911	10,850,000	12,638,562	-1,788,562			0			0
	その他	0	0	0	0	10,700	-10,700	1,200,000		509,902		0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0				0		0
				0			0			0				0		0
				0			0			0				0		0
				0			0			0				0		0
				0			0			0				0		0
	その他			0		10,700	-10,700	1,200,000	690,098	509,902				0		
	収入合計(A)	5,470,000	4,951,607	518,393	4,730,000	4,861,611	-131,611	12,050,000	12,638,562	-588,562	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	14,900,000	18,482,300	-3,582,300			0			0
	事務費			0			0	1,485,000	2,277,793	-792,793			0			0
	事業費			0			0	400,000	422,095	-22,095			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,650,000	2,775,897	-125,897	2,700,000	2,664,116	35,884	300,000	294,950	5,050	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,650,000	2,775,897	-125,897	2,700,000	2,664,116	35,884			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	300,000	294,950	5,050			0			0
	支出合計(B)	2,650,000	2,775,897	-125,897	2,700,000	2,664,116	35,884	17,085,000	21,477,138	-4,392,138	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	2,820,000	2,175,710	644,290	2,030,000	2,197,495	-167,495	-5,035,000	-8,838,576	3,803,576	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ

2019年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	椅子に座って体操	平成30	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の概ね60歳以上の方で運動習慣の無い方、また、障がい者・後期高齢者・閉じこもりがちな方(年齢を問わない)方にケアプラザに足を運んでいただき、運動を始めながら体操を作り、運動習慣を持っていただく。運動初心者を対象とした「転倒予防」教室。また、講座を通して転入者の仲間づくり。運動のきっかけ作りや習慣を身に付けて健康維持に繋げる教室。	講師の指導による45分の短い時間内で、椅子に座ったままで家でできるゆっくり軽い体操を行いながら体操を鍛え、運動の習慣を持っていただく。 ■開催：毎月1回 第4火曜 13:00～13:45 (前後期6回ずつ)	11	140
2	身体の仕組みを学んで、痛みをやわらげよう!	平成28	1 地域交流	1 高齢者	子育て中の方	1 優先的に取り	・地域住民を対象とした「転倒予防」の健康体操事業として、痛みの原因となる身体の仕組みを学び、負担軽減をしながら自宅で簡単にできる体操を覚える。 ・主に下肢筋力低下の維持を目指し、体を動かす習慣を身に付ける	気圧の変化が激しく、痛みが出やすい季節の変わり目に開催し、骨格見本を使用した講義を主として、椅子に座って行う運動を行う。 痛みの多い膝・腰などに関し、全身のバランスを見た痛みのメカニズムや原因から予防改善や痛みの軽減、負担の少ない運動方法を指導する。 ■開催：年3回(7月、11月、3月) 14:00～15:00	2	50
3	おもちゃのひろば @たまプラーザ チャレンジタイム	平成26	1 地域交流	2 障害者	養育者	1 優先的に取り	・発達的心配、障害のあるお子さんや、その家族が安心して過ごす場、「活動」(自主活動)を行うきっかけづくり。 ・地域の既存の活動団体や活動されている方が関わるきっかけ作り、養育センター職員に年2回来て頂き、発達関係の相談を行い繋げる。 ・障がいの有無にかかわらず、安心して遊びに来ていただく場を目指す。	「あおばおもちゃのひろば」の出張による、発達的心配のあるお子さん・障害のあるお子さんやそのご家族・集団が苦手なお子さんやご家族が安心して過ごすことができる。1回/月の場所の提供・リフト等による情報発信。 ■開催：毎月1回 第2水曜 10:00～15:00	11	205
4	発達凸凹のこども支援を考える会	平成25	1 地域交流	2 障害者	養育者・支援者	1 優先的に取り	発達に凸凹のあるお子さんをお持ちの保護者やその周りの支援者が、イライラしたり不安になった時に相談できる機関が身近にあることの周知、また孤立を防ぐ目的。発達の遅れのある子どもたちがその子らしく安心して生活できるように親や周りの支援者がどのように関わっていけば良いのか、子育てのコツを学び、仲間づくりを目指す。	NPOあでは神奈川 理事長(篠山氏)による講演と質疑応答。 ■開催：年4回(4月、7月、10月、1月) 10:00～11:50	4	19
5	こどもワークショップ day	平成29	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	夏休子ども向けワークショップ企画。フリアホールとの運動事業(地域連携事業)として参加。 たまプラーザ地域ケアプラザでは、障害児向け事業としての一面も持たせる。	「あおばおもちゃのひろば」津布久氏を講師に迎え、小学生向けを前提としたワークショップを行う。工作参加者は、後日フリアホールで行われる打楽器イベントに作った打楽器を持参して一緒に演奏を楽しむ。 ■開催：7月	1	47
6	パパの子育て応援講座	平成29	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	父親向け子育て支援講座を通じた仲間作りを目的とする。また、ケアプラザの「おやおそび場」や青葉区主催「どにちひろば」とお子さんを連れて足を運んでいただくきっかけ作り、ケアプラザの存在をPRする。	NPO法人 全日本育児普及協会の協力の下、P35浦瀬氏を講師に迎え、開催する。 ■開催：3～4回	2	46
7	おやこでリズム	平成26	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	地域のこども詩保育園との連携事業。保育園で行う「リズム」を体験することで、保育園での取り組みの体感機会とする。また、音楽に合わせて身体を動かすケアプラザで安心して親子で楽しく過ごせることの周知機会、閉じこもり予防、他者との交流のきっかけを作るための場の提供、3回をコースにすることで、毎回同じ参加者で顔を合わせることに知り合いを作り易くする。	リズム指導者による「リズム(音楽あそび等)」を親子で体験する。 ■開催：月1回×3を1期として、3期実施 10:30～11:15	7	169
8	おはなしごっこ	平成25	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	横浜市及び青葉区の読書推進の取り組み、及び、事業計画に基づき、子育て中の母親と子供の居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキンシップの機会、わらべ歌などの伝承による文化的事業。地域の親が読み聞かせ活動を行う自助グループ立ち上げを目指し、次世代の読み手育成を行う。	NPO語り手たちの会おはなしごっこ活動者による毎月の季節にちなんだ絵本の読み聞かせ・手遊び・うた等のお話と絵本の紹介。講座の前夜で親子で自由に絵本を読む機会も設け、絵本の楽しさを体感し、参加者は読み聞かせのスキルを学ぶ。また、参加者から読み聞かせの担い手を発掘・育成し、育成中の読み手の発表の場としても活動を充実させていく。 ■開催：毎月1回 第4水曜 14:30～15:30	10	255
9	おやおそび場	平成25	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	子どもを安全な環境で遊ばせられる環境を提供する。利用できる月齢を区切り安全を確保する。また地域のボランティアさんの協力を得、定期的に様々なイベントを提供し、育児の不安や疑問の解消、仲間づくり、居場所づくりの場にする。	専任の職員が1名常駐し、来館したおやこに自由に遊び、情報交換していただく。 毎月、お話し会・歯科衛生士の講話相談・柔道整復師の相談会を開催。その他、わらべうた遊び 毎週火曜・木曜	94	5,676
10	子育てママの体操(仮)	平成30	1 地域交流	7 その他	養育者	1 優先的に取り	子育て中のママならではの痛みの軽減をしながら産後で緩んだ身体を動かす簡単な体操を指導する。 ・健康体操事業として、運動のきっかけ作りを支援し、自宅でも簡単に行う事が出来る体操。	事業の間に子どもを見守るボランティアを活用し、産後の身体をケアする体操を行う。 ■開催：年間1～2回	0	0

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	子育てママのお仕事復帰プレサロン	平成30	1 地域交流	7 その他	養育者	1 優先的に取り	男女共同参画センター(アートフォーラムあざみ野)共催。地域ニーズの高い、育休中のママを対象とした企画。お仕事復帰、ライフプランについて考える。	復職や再就職を前に、子育てとの両立等の悩みを吐き出しと共有ができるよう、効果良く家事を行う・夫婦の連携・FPプランをテーマに実際に面立している講師のパワーポイントを使った講話とグループワークを交互に行う。また、初めて子どもを預ける人の母子分離体験をママエールの協力によりサポートする。 ■開催:6月	1	11
12	ママTalkサロン@美しが丘子育て広場	平成30	1 地域交流	7 その他	養育者	1 優先的に取り	昨年度は二人目が生まれた後の育児をテーマに開催したTalkサロンを展開し、気軽に語り合う会。育児の悩みを抱えがちなママ達への孤立防止を目指す。	育児の工夫等話し合い、情報交換する場として、美しが丘民児協の協力の下、「子育てひろば」内で行う。 ■開催:年間1~2回	0	0
13	おはなしあんころもち@おやこあそび場	平成31/令和1	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	子育て中の母親と子どもの居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキンシップの機会を作る。また、「おやこあそび場」の中で行うことで、申込制・定員制の規制の無い気軽に参加できる事業とし、親子での絵本との出会いを創出する	「おはなしあんころもち」による絵本の読み聞かせを中心に、親子で触れ合うわらべ歌や絵本にちなんだ工作、パネルシアター、紙芝居等を取り入れたお話し会。 ■開催:8月を除く毎月1回(第2火曜) 10:30~11:00	10	225
14	ニコニコピカピカ歯みがき教室	平成29	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	青葉区保健所歯科衛生士による歯が生え始めたお子さんのための歯みがき教室を行う。1歳未満限定で行い、口内チェックと歯みがき指導を行う。また、ケアプラザの事業等を周知する機会とする。	青葉区福祉保健センター職員による歯みがき教室。 ■開催:3月	0	0
15	なしかちゃんくらぶ	平成30	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	青葉区で行っている「イヤイヤ期」に悩む母親への支援事業を利便性の良いケアプラザで行い、児童虐待防止(早期発見・対応)を行う。	今年度はケアプラザ事業として行われ、美しが丘保育園・主任児童委員(山内、美しが丘)の協力の下で行う。 ■開催:年間2回	2	43
16	クリスマスのアレンジメント作り講習会	平成29	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	外出のきっかけ作りとして、地域の方を講師に迎えたクリスマスフラワーアレンジメント作りを行う。	地域の方を講師に迎え、所属するサークルの協力の下、開催する。 ■開催:年間1回	1	17
17	大人のぬり絵カフェ	平成30	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	経験も技術も不要、気軽に参加でき、脳への刺激効果でリフレッシュや認知症予防を期待。音楽も運動も興味のない方への集いの場、居場所作り。また、途中で紅茶を飲みながら交流を楽しむカフェとして、紅茶ボランティアサークルの活動の場とする。	登録団体Ⅱ「あおはHEVアート倶楽部」紅茶ボランティアの協力により運営。一人ぬり絵2枚を選び、完成したものは額に入れて鑑賞し合う。紅茶希望者には淹れたての紅茶を提供。 ■開催:毎月1回 第4木曜 13:30~15:30	11	232
18	おりがみボランティアの日	平成29	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	カフェの壁面を飾る季節のお花を折り紙で作る。音楽や体操を苦とする方の外出機会と居場所作り。	折り紙を基に読み解きながら、教え合いながら折り紙を楽しみ、途中で1回身体をほぐす体操をする。 ■開催:毎月1回 第3木曜 14:00~16:00	11	222
19	囲碁将棋の日	平成29	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	囲碁将棋を通して、世代を超えた参加者同士が交流出来る場の提供。地域を支える支え手(ボランティア)の活躍の場の提供。(一基一会にも協力依頼)仲間づくりや外出の切っ掛けづくり。	登録団体Ⅱ「一基一会」対棋サークル、また地域のボランティアの運営により開催。 ■開催:毎月1回 第3土曜 12:00~15:00	11	156
20	タオル帽子ちくちく会	令和1	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	手芸サロンを求める声に応じて、登録団体Ⅱの協力の下開催し、終了後に手芸サロン(ふくろうママ)へと繋げる。	小児がんの子ども支援となる「タオル帽子」を縫う会を「ふくろうママ」の協力の下で開催し、完成したものを後日まとめて発送する。 ■開催:年間1回	0	0
21	うたを歌う会「たんぽぽ」	平成25	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域にお住いのどなたでも参加して頂くことができる事業。歌を歌うことで、楽しく過ごして頂く。地域ニーズが高い「歌の会」を子育て世代~高齢者まで、障がいをお持ちの方等も気軽に参加できる事業として行う。	ピアノ伴奏、歌のリード各1名を講師に迎え、季節に合わせた歌をリクエスト形式で行う。途中、講師による歌の独唱も行う。 ■開催:年間4回 第1水曜 13:30~15:30	3	193
22	ブルーベルベットと一緒に歌おう	平成26	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域にお住いのどなたでも参加して頂くことができる事業。歌を歌うことで、楽しく過ごして頂く。子育て世代~高齢者まで、障がいをお持ちの方等も気軽に参加できる事業。	女性コーラスサークル「ブルーベルベット」による歌唱と、指導者(指揮者)による合唱指導など。福祉保健活動の一環として行う。 ■開催:年間2回	2	100
23	午後の音楽会	平成30	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	音楽をコンサートホールで聴くことが難しい方(障がい者・後期高齢者・子育て中の方等)に、気軽に安心してケアプラザで楽しんで頂く。	毎回趣向を変えて、様々な音楽に触れていただく。 ■開催:年間3~4回	4	171
24	ヘルスメイト共催	平成29	1 地域交流	5 地域	養育者	1 優先的に取り	毎年開催されている地域住民の健康づくりを行うヘルスメイト共催講座。	今年度「働き子育て世代」を対象として、養育者の健康づくりを行う。	1	18

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	災害時を考えるシリーズ	令和1	1 流域地域交	5 地域		1 に 取 り 優 先 的	昨年度に続き、地域住民に防災時の自助・共助を考えるきっかけ作りとして事業を行う。	「ベネッセ」講座など。 ■開催：年間1～2回	0	0
26	団体交流会	平成29	1 流域地域交	5 地域		1 に 取 り 優 先 的	施設を有効に活用し、地域活動をさらに充実させるために、各団体の情報交換や交流を深めていただくことが大切であると考え開催する。団体同士の連携が生まれ、ボランティア活動が活発になる効果が期待できる。	登録団体Ⅱの交流会をワールドカフェ形式で行う。 ■開催：年間2回	2	65
27	みんなのでつくる文化祭	令和1	1 流域地域交	5 地域		1 に 取 り 優 先 的	登録団体Ⅱによる舞台発表と展示発表の会。	「ふらボラ」協力の下、運営スタッフにも団体Ⅱを活用し、みんなで作り上げる発表会とする。また、美しが丘商店会の「軽トラ市」と連携。 ■開催：11月	1	533
28	たまブラザー地域ケアプラザまつり	平成26	1 流域地域交	5 地域		1 に 取 り 優 先 的	日頃お世話になっている地域の方々と一緒に、地域の方への感謝とケアプラザの周知を目的に開催。	ステージゲストを招く他、子育て世代にも喜んでいただけるようワークショップ等を行う。 ■開催：3月	0	0
29	健康うた広場	令和元年	3 摂生生活支	1 高齢者		1 に 取 り 優 先 的	山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象とした、介護予防と参加者間の交流を促進することを目的とした事業。歌を中心に軽い体操等を交えながら発声を通じ、介護予防・健康促進、居場所づくりとしての事業を展開しつつ、地域性や住民ニーズの収集、課題の抽出等を行う。	ウォーミングアップとして軽体操を実施後、季節の歌、童謡、歌謡曲等を歌う。 ・会場 新石川スポーツ会館 ・年7回 ・新石川スポーツセンター共催	8	145
30	山内脳活レク	平成26年	(1)7と2と 3)と2と 3)と2と 3)と2と 3)と2と	1 高齢者	5	1 に 取 り 優 先 的	山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象とした認知症予防や介護予防、健康促進、閉じこもり予防、地域交流に加え、地域包括支援センターの機能・役割等を周知することを目的として開催。	①レク体操 ②しりとり脳トレ ③山内地区クイズ ④地域包括支援センターの機能や役割の説明 ⑤コグニサイズ 等の実施予定。 ・会場 山内地区センター ・年1回 ・大場地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、山内地区センター共催	1	48
31	よこはまシニアボランティアポイント研修	平成29年	3 摂生生活支	1 高齢者	6・7	1 に 取 り 優 先 的	地域住民のボランティア活動を促進するために「よこはまシニアボランティアポイント」の取得を推進することを主目的とする。また受講者間の交流の機会を設け、情報交換等を通じ相互の意欲向上の促進や、ボランティアを募集している施設職員との交流の機会を準備する目的とする。	前半は生涯支援コーディネーターより「よこはまシニアボランティアポイント」の説明を実施。後半は施設職員を交えたグループワークを実施。 ・会場 特別養護老人ホーム緑の郷 ・年1回 ・緑の郷、大場地域ケアプラザ、美しが丘地域ケアプラザ、すずき野地域ケアプラザ共催	1	22
32	わたしノート書き方講座	平成30年	2 包括	1 高齢者	5	1 に 取 り 優 先 的	第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元へ置いて終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座を通じて実施する。	講師として、神奈川県社会福祉士会の山内社会福祉士による講義と、エンディングノートを作成した住民による体験紹介を実施。	1	30
33	介護者家族の集い	平成30年	2 包括	7 その他	1	1 に 取 り 優 先 的	介護者家族を対象に、同じような介護の悩みや不安を抱えている人同士のピアカウンセリングや、日々の介護で役に立つ情報共有や交換、一時介護を離れて心身の休息(レスパイトケア)を目的として開催する。	ミニ講座や茶話会を中心に開催。 ・会場 たまブラザー地域ケアプラザ 美しが丘地域ケアプラザ ・年5回開催 ・美しが丘地域ケアプラザ共催	4	11
34	わたしノートサロン	平成30年	2 包括	1 高齢者	7	1 に 取 り 優 先 的	第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元へ置いて終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座やサロンを通じて実施する。	講座形式で1回、サロン形式で全5回で開催する。 ・会場 たまブラザー地域ケアプラザ 美しが丘地域ケアプラザ ・サロン、講座合計6回開催 ・美しが丘地域ケアプラザ共催	33	4
35	ヤマリンの部屋(山内カフェ)	令和元年	3 摂生生活支	1 高齢者		1 に 取 り 優 先 的	山内地区センターと地域ケアプラザの周知、世代間交流を目的とする。	「昔遊び」「正月遊び」などテーマに合った遊びを用意し、高齢者と地域の子供たちの交流の場とする。 ・会場 山内地区センター ・年数回(予定) ・山内市区センター、大場、美しが丘ケアプラザ共催	46	2
36	ブラぶらっとカフェ	平成26年	(1)7と2と 3)と2と 3)と2と 3)と2と 3)と2と	1 高齢者	5	1 に 取 り 優 先 的	①認知症・集う場を持たず引きこもっている住民等が、誰でも集える場所と時間の提供。②参加することで症状進行の予防・症状の改善を図る。③外出機会のない人以外出機会を作ってもらうことで応用性機能低下の予防。④地域を支える支え手(ボランティア)の活躍の場の提供。	「ハタカラ体操」、手作りおやつ、協力医による健康講話と相談、全員が参加できるゲーム、ハマトレ、一緒に歌をうたい、盆踊りで終会。	9	450
37	話題の腸内フローラ活性化術	R1	1 地域交流	1 高齢者	地域	1 優先的に 取 り 組 み	今、話題の腸活を地域の皆様にわかりやすく紹介する。ポイズクラブと共催の形で開催。 ポイズクラブが山内地区センターで行ったものを地域住民へ紹介。	さいわい病院の理学療法士・新田智裕氏による、腸を活性化させる食事・運動法の紹介。①腸内細菌の住処、「腸」の基礎知識②腸内細菌についてのTOPIX③腸を元気にするための運動と食事。	1	40
38	ロコモティブシンドロームの予防と対策	H31	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に 取 り 組 み	意外とまだまだ知られていない「ロコモティブシンドローム」について、基本的なところから学び、CP主催の「ロコモ予防講座」に繋げる。	ポイズクラブ主催による講座で、青葉さいわい病院の理学療法士・管理栄養士を講師に迎え、ロコモティブシンドロームについての基礎知識講座と身体チェックを行う。	1	20
39	ポッチャをはじめませんか?	令和元年	3 摂生生活支	1 高齢者		2 せる な ら 展 開 さ	スポーツを通して介護予防・健康促進、居場所づくり、仲間作りを目的とした事業。12月までのうた広場に次ぎ山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象に、介護予防と参加者間の交流を目的としつつ、引き続き地域性や住民ニーズの収集、課題の抽出等を行う。	①介護予防に基づいた体操 ②脳トレーニング ③ポッチャ 新石川スポーツ会館共催の他、さわやかスポーツ普及委員会、横浜市体育協会が後方支援 山内東保健活動推進員が運営ボラとして参加	3	38
40	わが町を知る地域すごろく	令和元年	3 摂生生活支	1 高齢者		1 に 取 り 優 先 的	たまブラザー周辺の高齢者の介護予防、仲間作りを目的とした事業。地元歴史や町の移り変わりを学んでいく中で、同じ地域住民としての交流やコミュニティー作りもしていく。	2回を1シリーズとして全3シリーズとして展開。 シリーズ1回目はスライドで町の歴史を学び、2回目は実際に歩いて歴史を感じていただく。 ふらボラ(ボランティアグループ)が運営手伝いとして参加。	5	37